

料理の本を刊行



栄養改善推進員でつくる料理の本作りは、平成2年の11月から準備に入り、幾度も役員会を重ね、料理をつくり、写真撮影をし、編集、校正等を繰り返して、10月中旬に刊行できる運びとなりました。

自分たちが力を合わせ、初めて作る「料理の本」に不安と期待と満足感が交錯しながらの役員会【写真】となりました。

通信員 渡辺好子(古屋)

ハローつうしん

仲良く床屋さん

古屋の越川芳郎さん(79歳)、みつさん(78歳)夫婦は、仲良くお互いの頭を散髪しあいます。

精せいすると芳郎さんは月3回、みつさんは2回の床屋さん。普段から健康な2人、毎日好きな田畑仕事に精を出しています。

通信員 遊馬とし子(古屋)

敬老会の前日も廊下で床屋さんを開業、芳郎さんはバリカンでみつさんはハサミで【写真】形を整えます。かれこれ10年来の床屋さん、仕上りにみつさんは「よくできました」と満足。きれいになり



夏の思い出、ふるさと祭り



白浜地区の夏を彩る恒例「ふるさと白浜ふれあい祭」が8月1日行われました。担ぐお神輿は全国に類のない重さ100kgの「船神輿」【写真】と大小2つのお神輿が地区内を練り歩き、最後は木戸浜海岸に入り、訪れていた海水浴客の目を楽しませました。家族一同参加のできる楽しいお祭りでした。

小田部に栄冠

町体育協会(市原文夫会長)では、加盟入部15団体の一つゲートボール部の大会【写真】を7月20日スポーツ公園で開催しました。20チーム、99人が参加し、日頃の練習の成果を発揮して本年度の栄冠を獲得したチームは▽優勝小田部(佐

久間了(主将)▽準優勝東陽B(伊橋芳一(主将))のみなさんでした。



通信員 山邊光男(木戸)

自然の中でおもいきり遊ぶ



県営団地子供会が茨城県久慈キャンプ村と袋田の滝へ、8月18・19日1泊2日に出掛けました。バスの中では、歌としりとりゲームをしながらの賑やかな旅となり、キャンプ村ではテントを張り、ご飯を炊きバーベキューを囲み、夏の思い出をつくりました。

通信員 鈴木輝男(県営団地)

星空の下でバーベキュー



辻児童会では、PTA、青少年相談員による星のバーベキューを8月21日児童

28人、保護者15人参加のもと開かれました。当日は天候も良く木ウリンソウ収穫後の畑を整理しながらバーベキューをしながら【写真】花火大会を楽しみ、その後近くの観音院境内まで肝だめしを行いました。やや緊張した表情もあり夏休みの思い出となりました。

通信員 山下徳造(辻)

りっぱに三行寺落成

篠本三区にある慈音寺は昭和18年の火災で全焼、市野原にあった薬師堂をもらって建ててありました。その建物も損傷し、昨年の3月に再建の話がもち上がり7月11日に落成式を迎え名称も三行寺と改めました。当日は、篠本二区・三区から100人の方が出席して法要を行いました。これからは



▲三行寺境内もきれいになりました

念仏講等に利用されるそうです。

落成を機にお茶会



篠本三区の三行寺の檀家の女の人たちが親睦を深めるために、7月21日に落成したばかりの三行寺でお茶会【写真】を開き、60人の人たちが集まりました。これは、三行寺完成を機に計画されたもので、持ち寄った料理を囲み話はずみでした。

通信員 越川貞子(篠本三区)